

2023年11月30日

茨城県水戸市袴塚 3-5-36  
茨城交通株式会社

## 一般乗合バス(路線バス)の運賃改定について

茨城交通株式会社(本社:茨城県水戸市、社長:任田 正史)は、2024年3月1日を実施予定とした一般乗合バス(路線バス)の運賃改定について、本日(11月30日)、国土交通省 関東運輸局に一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃(※)認可申請を行いました。

日頃よりご利用のお客様におかれましては、何卒諸事情をご賢察の上、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

申請理由及び申請概要等は以下のとおりです。

※上限運賃とは、事業の経営に必要な原価に応じて算出されるバス事業者が収受しても良いとされる運賃の上限額です。それに対し、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客さまから収受する運賃を実施運賃と言います。

### 1. 申請理由

弊社は、消費税率引き上げに伴う運賃改定を除き、水戸オフィスエリア(旧茨城交通)では、1997年6月から約26年間、日立オフィスエリア(旧日立電鉄交通サービス)では2010年1月から約13年間もの間、一般路線バスの運賃を変更することなく、お客様の利便性・満足度向上に努めるとともに、様々な経営効率化に取り組みながら輸送サービスを継続してまいりました。

しかしながら、路線バス事業を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、少子高齢化やモータリゼーション等の影響に加え、山間部においては過疎化が進み、慢性的な赤字運営が続いていましたが、さらに新型コロナウイルス感染症の流行とこれに伴う生活様式の変化により移動需要が一層減少している状況に陥っております。また、深刻化する運転士不足に対応するための人件費の増加や、燃料費や原材料費の高騰が続いているほか、今後、各種キャッシュレス決済を可能とする新たな運賃決済サービスの導入や電気バス導入等の投資も予定しており、なお厳しい経営状況が続いております。

このような事業経営環境下においても、公共交通機関として安全で安定した輸送サービスを提供し続けるためには、運賃改定による経営改善が必要であると判断したため、今回申請を行ったものです。

## 2. 申請内容

- (1) 申請日 2023年11月30日
- (2) 実施予定日 2024年3月1日
- (3) 申請対象路線 一般乗合バス（路線バス）全路線  
（一部自治体との協議路線等を除く）
- (4) 申請上限運賃改定率 平均20.1%（実施運賃の平均改定率は11%程度）

### (5) 現行・申請運賃比較表

#### 水戸オフィスエリア

項目		現行運賃	申請上限運賃 （※1）	実施運賃（予定） （※2） 【改定後運賃】
初乗り運賃	現金	170円	220円	190円
定期券 （1ヶ月）	通勤	7,140円	9,240円	7,980円
	通学	6,120円	7,920円	6,840円

#### 日立オフィスエリア

項目		現行運賃	申請上限運賃 （※1）	実施運賃（予定） （※2） 【改定後運賃】
初乗り運賃	現金	190円	220円	200円
定期券 （1ヶ月）	通勤	7,980円	9,240円	8,400円
	通学	6,840円	7,920円	7,200円

※1 「申請上限運賃」とは、事業の経営に必要な原価に応じて算出されるバス事業者が収受しても良いとされる運賃の上限額です。

※2 「実施運賃」とは、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客さまから収受する運賃です。実施運賃は現時点での予定であり、今後変更になる場合があります。

(6) 主要区間の運賃（現行運賃と改定後の「実施運賃」の比較）

区 間		片道運賃		通勤定期券 (1ヶ月)		通学定期券 (1ヶ月)		
		現 行	改 定 後 (予定)	現 行	改 定 後 (予定)	現 行	改 定 後 (予定)	
水戸 オ フ イ ス	水戸駅	茨城大学前	340円	370円	14,280円	15,540円	12,240円	13,320円
	水戸駅	東海工場前	440円	470円	18,480円	19,740円	15,840円	16,920円
	水戸駅	常磐大学	290円	320円	12,180円	13,440円	10,440円	11,520円
	水戸駅 南口	県庁	370円	400円	15,540円	16,800円	13,320円	14,400円
	勝田駅前	海浜公園 西口	400円	450円	16,800円	18,900円	14,400円	16,200円
日 立 オ フ イ ス	常陸太田 駅	大甕駅 西口	590円	630円	24,780円	26,460円	20,640円	21,840円
	多賀駅前	茨大前	220円	240円	9,240円	10,080円	7,920円	8,640円
	日立駅 中央口	茨大前	260円	290円	10,920円	12,180円	9,360円	10,440円

※ 改定後の運賃はあくまでも予定であり、今後変更になる場合があります。

通学定期券は、通勤定期券より割引率が高い上、片道運賃が490円を越える区間についてはさらに割安になる「遠距離逓減」を導入しており、改定後も引き続き適用いたします。

(1ヵ月定期券の場合、通勤定期券は3割引、通学定期券は4割引になっております。また、定期の券種によってはさらに割引率が高くなっております。)

3. 輸送人員および収支状況

		輸送人員 (単位：千人)	収支状況 (単位：千円)
実績年度 (2021年度)		8,862	△505,867
平年度(2024年度) (推定)	運賃改定前	8,911	△976,693
	運賃改定後	8,644	△737,722

※ 平年度の輸送人員及び収支状況は、上限運賃での推計値です。

#### 4. これまでの経営改善と今後の取り組み

弊社はこれまで、旅客需要に応じた運行ダイヤの適正化や路線再編等への取り組みを積極的に行い、また、2019年5月に日立電鉄交通サービスと経営統合し、事業運営の効率化を図ってまいりました。また、費用面では出来得る限りの経費節減を図り収益確保に努めてまいりました。コロナ禍においては、投資の抑制及び需要に応じた路線バスダイヤの削減を行い、運行経費を抑制してまいりましたが、茨城 MaaS の開発やひたち海浜公園でのネモフィラ・コキアの多客時には積極的に増発輸送を行い増収の取り組みを行うなど、経営改善を図っております。

今後も移動需要に応じた運行計画・ダイヤの最適化の対応を図るとともに、一層の経営効率化を推し進め、経営改善に努めてまいります。

#### 5. 安全性向上への取り組み

弊社は、「安全と快適をみなさまへ」をモットーに、安全が輸送の根幹であることの認識に立ち、お客様へ安全・安心な運行を提供しております。

ハード面では安全確保のための環境整備として、ドライブレコーダーの新型機種への更新を進めております。

ソフト面では年1回の全社員による「安全運行講習」を行い、月1回営業所長を中心に「事故防止対策会議」を開催、また、月1回各営業所にて運転士を対象とした「事故防止ミーティング」を開催し、事故や苦情防止の教育を行っております。個別には階層別教育として、新入社員教育や社歴の浅い運転士へのフォローアップ教育、高速バス貸切バス運転士の養成教育を行い、適性診断はナスバネットを用いて個人指導を行い、事故防止に取り組んでおります。

従業員の健康管理については、通常健康診断に加え、人間ドック希望者については拡充を行い、産業医による職場巡視及び個別指導、SASの定期的な検査、脳ドック、インフルエンザの予防接種を実施するなどをしております。

#### 6. サービス向上への取り組み

弊社はハウス IC カードの「いばっぴ」及び「でんてつハイカード」を「いばっぴ」に統合し、利用者割引、平日昼間割引、乗り継ぎ割引などのお得な割引施策を実施しサービス向上に努めております。また、65歳以上の高齢者を対象に、「茨交漫遊パス」の販売を行い、エリア全線乗り放題としております。

各市町村とも連携し、免許返納割引制度や高齢者バス運賃半額制度、常陸太田市では中学生フリー定期券を発行し、市内のバス路線を全線乗り放題とするなど多くの施策を行っております。

運行面ではバスロケーションシステムによるリアルタイムの運行情報の提供や、HPの多言語表記化により、きめ細かな情報発信に努めております。

バス車両については引き続きノンステップバスの導入台数を増やしていくことで、バスを利用しやすい環境づくりに努めるとともに、環境負荷の少ない電気バスの導入検討など、環境保全にも注力しております。

その他、小学校や各種イベントにおいて、バスの乗り方教室、らくがき（お絵かき）バス、バリアフリー教室などを開催し、バスに親しみを持ってもらうような啓蒙活動も行っていました。

引き続き、多くのお客様にご利用頂けますよう、様々な利用促進施策に取り組んでまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

茨城交通株式会社水戸オフィス運輸部 担当：黒田、関田

TEL：029-251-2335 FAX：029-253-2672

土日祝を除く 8：30～18：10

---